

# ご法要スケジュール

## 年 忌 法 要

四十九日後のご法要は百ヶ日、一周忌（満一年）、三回忌（満二年目）、七回忌（満六年目）、十三回忌、十七回忌、二十三回忌、二十七回忌、三十三回忌、三十七回忌、五十回忌、百回忌の順にとり行うのが通常の年忌法要とされます。年忌法要は、命日に行うものですが、最近ではみんなが出席しやすい土曜日、日曜日の休日に行うことが多くなっております。その場合には、必ず命日より前にするように致します。また、同じ年に重なる年忌法要を一度にまとめて行うこともあります。

## ご 法 要 確 認 事 項

1. 日時の決定 …………… 日時は、命日あるいは、命日より早めに営みます。寺院様との打ち合わせをして決定します。
2. 法宴会場の決定 …………… 法要日時が決まり次第、須賀川法要館へお申し込みください。
3. 招待の範囲 …………… 親族や近親者だけでなく、故人様の友人・知人なども招待します。
4. 法宴の案内 …………… ご案内状は早めに作成し、1ヶ月前には郵送または手渡しします。
5. 法要・法宴内容の決定 …… 供花、供物、法宴のお料理、お飲み物、御礼品などを手配します。

## ご法要・・・知っておきたいワンポイント

### ◎ 仏 式

仏式では四十九日が忌明けとされています。それまでは七日ごとに故人様の供養を行い、ご逝去した日を入れて七日目を「初七日（しょなのか）」、十四日目を「二七日（ふたなのか）」、二十一日目を「三七日（みなのか）」、二十八日目を「四七日（よなのか）」、三十五日目を「五七日（いつなのか）」、四十二日目を「六七日（むなのか）」、四十九日目を「七七日（ななのか）」と呼びます。

### ◎ キリスト教式

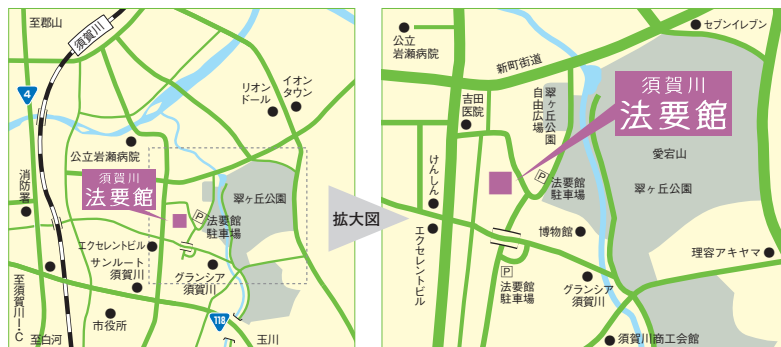
プロテスタントでは、一か月目のご命日に記念式を行います。この日は牧師様の先導により聖書を読み、賛美歌を歌うことで故人様を偲びます。カトリックの追悼ミサは「ミサ聖祭」とも呼ばれ、ご逝去された日から三日目、七日目、三十日目、その後は一年ごとにミサを行います。

### ◎ 神 式

神式では、仏式のご法要に相当する儀式を「霊祭」と呼びます。この霊祭は、葬儀の翌日の「翌日祭」、以後十日ごとに「十日祭」、「二十日祭」、「三十日祭」、「四十日祭」、「五十日祭（仏式の四十九日に相当する忌明けの日）」、「百日祭」と続き、さらに一年、三年、五年、十年、二十年、三十年、四十年、五十年、百年と、式年祭が行われます。

### ◎ スライド映写、音楽、ビデオ、故人様の愛蔵品

最近ではご法事中に故人様のお好みだった音楽をBGMとして流したり、場合によっては故人様の生前のお写真をスライドにして映写したり、ビデオ撮影してあったものを再生するなどのスタイルもございます。また、故人様の愛用品、愛蔵品、収集品など、在りし日のお姿を偲ぶにふさわしい品の数々を会場に飾れば、それぞれの胸に浮かぶ、感慨もまたひとしおです。



おもてなしの心で  
記憶に残る時間を創造します

## 須賀川 法要館

〒962-0842 福島県須賀川市宮先町66

TEL.0248-76-8876  
FAX.0248-76-0484

○お車をご利用の場合…東北自動車道須賀川ICより約10分  
○電車をご利用の場合…東北本線「須賀川駅」よりタクシーで約5分